

STEM REPORT 2年生 2021.2.25 THU

2月25日（木）午後、2年生の希望者を対象として Tsukuba Science Tour
「物質・材料研究機構（NIMS）リモート見学会」を実施しました。

コスモサイエンスコース2年生の現地研修が叶わなかった Tsukuba Science Tour。リモートによる
見学・講義が可能との嬉しいお知らせを受け、普通コース生徒も参加しました。

NIMS の概要が紹介されたあと、小森先生による「実験！極低温の世界」。私たち人間の生活温度範囲は狭いもの。液体窒素の約 -196°C では、さまざまな物質の思っても見なかった性質が現れます。水のようにぼたぼた滴る液体酸素。金属は脆くなり、あっという間に鉄が破断されてしまいました。まさにタイタニック号の悲劇です。画面の向こうの実験ですが、迫力十分でした。その後、小松先生による講義「極低温での金属疲労試験～ロケットに使われる材料って？」垣澤先生による講義「セラミックス複合材料～軽くて、しかも高温に強い材料」と続き、社会のあちこちに NIMS の研究成果が利用されていることを知りました。また、研究室の内部、建物外観、敷地、中庭、食堂までリアルタイムでレポートしてくださり、現地にいるような感覚に。NIMS の皆様、ありがとうございました。



受講者の声：化学で学んでいる現象や性質が、どのように実社会で活きているのかが分かった。

実験では、予想外のことばかり起こって面白かった。

オープンキャンパスにも行けず、進路のことを考えるのを後回しにしてきた。すごく貴重な機会だった。研究者の方々の説明が分かりやすく、雰囲気も温かかった。